

【めざす学校像】

- 1 あいさつが交わされ、規律正しく笑顔があふれる学校
- 2 教師と子どもと保護者が信頼関係でつながっている学校
- 3 家庭や地域と手を携えて子どもと向き合う、地域に開かれた学校
- 4 子どもを主語とし、自立した学習者を育てる学校
- 5 美しい環境にあり、安心安全かつ持続可能な学校

令和6年度 武生西小学校スクールプラン

【めざす教職員像】

- 1 情熱と危機感をもち、信頼され挑戦する教職員
- 2 人間力の向上、授業改善をめざし、常に学び続ける教職員

【教育目標】



未来を生きる力をはぐくみ、心豊かな西っ子の育成
「すこやかワールド 西っ子」

【めざす児童像】

- 進んで学ぶ子 ○思いやりのある子 ○体をきたえる子

持続可能な社会の作り手を育む教育(ESD)を通して
様々な課題を自分事として捉え、自らのゴールをめざして探究する。

【重点項目】

A:主体的・対話的で深い学びのために	B:豊かな心を育むために	C:健やかな体を育むために	D:地域全体で「チーム西小」を築くために
<ul style="list-style-type: none"> ○基礎的・基本的な知識技能の習得 ○自立した学習者となるための個別最適な学習支援 ◎対話を通して考えを深め合う授業実践 	<ul style="list-style-type: none"> ○道徳教育と人権教育の推進 ◎お互いを認め合う活動の実践 ○教育相談の充実と居場所づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ◎健全な生活習慣の定着 ○体力づくりと運動技能の向上 ○未来につながる健康教育・食育の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ◎家庭や地域との連携 ○学校からの積極的な情報発信 ○校区の他の学校・諸団体との連携

【具体的な取組】

<ul style="list-style-type: none"> ①基礎的・基本的な学力の定着を図る。個別指導や日本語指導など、個別最適な学習支援を積極的に行う。 ②自分の考えを伝え、他者の意見を聞き、学び合いと自己決定場面のある授業づくりに努める。 ③ICTの長所を効果的に活用し、わかる授業の実践につなげる。 ④ICTの活用や読書活動によって、児童の情報収集能力や選択能力、活用能力だけではなく、表現力の向上もめざす。 ⑤校内研修を計画的、かつ効果的に行い、教員の資質・能力の向上を図る。 ⑥校内サークル活動を活性化させ、教職員個々の企画力、運営力、表現力の向上をめざす。 	<ul style="list-style-type: none"> ①児童自ら考え、議論し、判断する道徳授業の指導法改善に努め、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てる。 ②いじめ・不登校の未然防止・早期発見に努め、児童が安心できる「心の居場所づくり」、「絆づくり」に努める。 ③特別支援教育を推進し、交流及び共同学習の実践・充実に努める。 ④ダイバーシティ教育・インクルージョン教育を通して、お互いの違いを理解し、尊重し合う心情と態度を育てる。 ⑤体験活動や他者とのつながりを重視したライフキャリア教育を通して、自己肯定感・自己有用感を高める。 ⑥関係機関との連携を深め、教育相談体制や支援体制の充実に努める。 	<ul style="list-style-type: none"> ①基本的な生活習慣と規範意識の定着を図り、自分自身の未来につながる心身の健康についての意識化をめざす。 ②命を大切にし、自分の命は自分で守るという強い気持ちを育む。 ③通信機器の利用時間、方法についての指導を徹底し、家庭にも周知することで健全な生活習慣を育成する。 ④安全点検や事故防止策の強化を図り、安心・安全な学校をめざす。 ⑤体育科での学習を中心に、児童の体力づくりを推進する。 ⑥給食指導や食育の授業等を通して、望ましい食習慣の育成に努める。 	<ul style="list-style-type: none"> ①地域の人材・資源を活用した教育活動の推進を図る。 ②学校行事やホームページ等により、家庭や地域への情報発信を積極的に行う。 ③学校公開日に、ICT(学習者の双方向性)を活用した授業(道徳を含む)等を公開し、「未来を生きる力」に関して家庭や地域と共有する。 ④幼保・小・中間の連携を深め、家庭や地域の協力を得ながら課題解決を図る。 ⑤保護者の理解のもと家庭教育の重要な役割に関して積極的な啓発を行う。 ⑥PDCAサイクルを意識して学校評価を実施し、OODAループによる迅速な意思決定と対応を教育活動全般で取り入れる。
--	---	--	---

【数値目標】

<ul style="list-style-type: none"> ◎発表したり、友達の意見を聞いて考えたりすることができている。【児80%】 ◎自分の考えを伝えたり、意見を聞いて考えたりする授業づくりに努めている。【教90%】 ◎タブレットを効果的に活用し、わかる授業づくりに取り組んでいる。【教90%】 	<ul style="list-style-type: none"> ◎学校、家庭、地域であいさつができている。【児80%】 ◎いじめ早期発見のために日頃からの声かけ、定期的なアンケート、ハートぽっと週間の取組を行っている。【教90%】 ◎お互いのちがいを認め合ったり、相手を思いやったりすることができている。【児・教 90%】 	<ul style="list-style-type: none"> ◎命を大切にする指導の徹底、健康や安全に気がつけた生活ができている。【教 100% 児・保80%】 ◎通信機器の適切な指導、「メディア・コントロールデー」の取組をすることができている。【教・児・保80%】 	<ul style="list-style-type: none"> ◎学年で学期1回は、地域人材や地域資源を活用した取組を行っている。【教80%】 ◎学校公開日に、ICT(双方向性)を効果的に活用した授業を行っている。【教90%】
---	---	---	--